

小・中学校	原因	初発
-------	----	----

事例分類	ヒヤリハット事例	
施設種類	小学校	
発生時間/活動内容	給食時間	給食時間
献立名	えび唐揚げ	
食物アレルギー原因食品	エビ	
概要	給食のえび唐揚げを食べたところ、給食後、顔の赤み・のどの違和感・腹部のかゆみを訴えた。	
症状 (もしくは喫食した場合の症状)	<input type="checkbox"/>	口腔症状 ()
	<input type="checkbox"/>	呼吸器症状(のどの違和感)
	<input type="checkbox"/>	消化器症状()
	<input type="checkbox"/>	皮膚症状(顔の赤み、腹部のかゆみ)
	<input type="checkbox"/>	アナフィラキシーショック()
その時の対応	後日、医師の診断を受け、えび・かにの除去対応をすることになった。	
原因	<input type="checkbox"/>	初発
	<input type="checkbox"/>	原材料見落とし
	<input type="checkbox"/>	誤配
	<input type="checkbox"/>	名前確認ミス
	<input type="checkbox"/>	おかわり
	<input type="checkbox"/>	運動誘発性
	<input type="checkbox"/>	その他 ()
反省点		
対策	その後の対応として、えび・かにの除去対応をすることになった。	

小・中学校	原因	初発
-------	----	----

事例分類	ヒヤリハット事例	
施設種類	小学校	
発生時間/活動内容	給食時間	給食時間
献立名	フルーツポンチ	
食物アレルギー原因食品	スイカ	
概要	フルーツポンチの中に入っていたスイカを食べたところ、のどの違和感・頭痛を訴えた。	
症状 (もしくは喫食した場合の 症状)		口腔症状 ()
	○	呼吸器症状(のどの違和感)
		消化器症状()
		皮膚症状()
		アナフィラキシーショック()
その時の対応	後日、医師の診断を受け、すいか・トマト・メロン・アボカトの除去をすることになった。	
原因	○	初発
		原材料見落とし
		誤配
		名前確認ミス
		おかわり
		運動誘発性
		その他 ()
反省点		
対策	その後の対応として、すいか・トマト・メロン・アボカトの除去をすることになった。	

小・中学校	原因	初発
-------	----	----

事例分類	事故事例(受診事例)	
施設種類	小学校	
発生時間/活動内容	給食時間	給食終了時
献立名	不明	
食物アレルギー原因食品	エビ	
概要	汁物の中にエビが入っており、本人は苦手だと担任に訴えたが、苦手でも一個だけ食べるよう促した。給食の終わり頃に喉の痒みを訴えた。口の周りにも発疹が見られたので、担任が職員室へ連れて行く。本人の症状を確認したところ、口の周りから左目にかけて発疹がみられた。呼吸に異常なく、話げできた。	
症状 (もしくは喫食した場合の症状)	<input type="radio"/>	口腔症状 (喉の痒み)
	<input type="checkbox"/>	呼吸器症状 ()
	<input type="checkbox"/>	消化器症状 ()
	<input type="radio"/>	皮膚症状 (痒み 発疹)
	<input type="checkbox"/>	アナフィラキシーショック ()
その時の対応	保護者に連絡し病院受診を依頼した。養護教諭が不在だったため、教頭が学校医に連絡し症状を伝え対応を確認し、様子を観察した。保護者の話では、本人はエビ・カニが苦手で、これまで家庭では食べたことがないとのことだった。	
原因	<input type="radio"/>	初発
	<input type="checkbox"/>	原材料見落とし
	<input type="checkbox"/>	誤配
	<input type="checkbox"/>	名前確認ミス
	<input type="checkbox"/>	おかわり
	<input type="checkbox"/>	運動誘発性
	<input type="checkbox"/>	その他 ()
反省点	これまで苦手なものが出た際には、少量だけでも口にするよう指導していた。今回出されたメニューには汁物の中に小さいエビがそのまま入っていたため、周りの児童の手前、苦手でも一個だけ食べるように本人に促したところ、事故が発生してしまった。	
対策	本人が苦手としている食材について、家庭でも食べたことがないものについては家庭と連絡を取りながら慎重に対応する。	

コメント	初発ということもあり、未然の対策は難しい事例ですが、今後の対応については医師の診断を受けて決めていく必要があります。
------	--

小・中学校	原因	初発
-------	----	----

事例分類	事件事例(受診事例)	
施設種類	中学校	
発生時間/活動内容	午後	休み時間
献立名	ごぼうナッツ	
食物アレルギー原因食品	くるみ	
概要	ランチルームで昼食をとっていた際、本人は家庭から持参した弁当を食べていたが、隣にいた生徒が食べていたスクールランチのメニューにあったごぼうナッツを「一口ほしい」と言い、隣の生徒が「アレルギーがあるのに大丈夫か」と尋ねたが、「大丈夫」と言い自分で取って一口食べてしまった。	
症状 (もしくは喫食した場合の 症状)	<input type="checkbox"/>	口腔症状 ()
	<input type="checkbox"/>	呼吸器症状(声がかすれる、くしゃみが出る、のどの渇き、息苦しさ)
	<input type="checkbox"/>	消化器症状()
	<input type="checkbox"/>	皮膚症状(発赤)
	<input type="checkbox"/>	アナフィラキシーショック(顔面蒼白)
その時の対応	昼食後休憩時間に体育館で遊んでいたところ、異常なのどの渇きを感じ、教室へ戻ろうとしたがたどり着けず、トイレでうずくまっていたところを他生徒に発見された。すぐに保健室に運び状態を観察したが、呼吸が荒く、顔面蒼白だったため、救急車を要請し、医療機関へ搬送した。	
原因	<input type="checkbox"/>	初発
	<input type="checkbox"/>	原材料見落とし
	<input type="checkbox"/>	誤配
	<input type="checkbox"/>	名前確認ミス
	<input type="checkbox"/>	おかわり
	<input type="checkbox"/>	運動誘発性
	<input type="checkbox"/>	その他 ()
反省点	該当生徒は複数の食材に強いアレルギーがあり、毎日弁当持参で登校していた。そのため、昼食時の管理は本人の確認と自覚による部分が多かった。	
対策	昼食時には、教員の隣の座席にし、昼食の様子を確認する。 同じクラスの生徒に、該当生徒は食物アレルギーがあることを伝え、対応について指導した。	

小・中学校	原因	初発、運動誘発性
-------	----	----------

事例分類	事件事例(受診事例)	
施設種類	中学校	
発生時間/活動内容	その他	部活動
献立名	きなこ揚げパン、白菜と肉団子のスープ煮、ひじきサラダ、牛乳	
食物アレルギー原因食品	小麦	
概要	放課後の部活動での10分間走後(給食後3時間経過)本人が目のかゆみと腫れ、息苦しさを訴える。	
症状 (もしくは喫食した場合の症状)	<input type="checkbox"/>	口腔症状 ()
	<input type="checkbox"/>	呼吸器症状(過呼吸)
	<input type="checkbox"/>	消化器症状()
	<input type="checkbox"/>	皮膚症状(目のかゆみ、腫れ、じんましん)
	<input type="checkbox"/>	アナフィラキシーショック()
その時の対応	保健室に来室。持っていた薬を服用し、保護者とともに病院を受診。小麦由来の運動誘発性アレルギー症状であると診断された。	
原因	<input type="checkbox"/>	初発
	<input type="checkbox"/>	原材料見落とし
	<input type="checkbox"/>	誤配
	<input type="checkbox"/>	名前確認ミス
	<input type="checkbox"/>	おかわり
	<input type="checkbox"/>	運動誘発性
	<input type="checkbox"/>	その他 ()
反省点		
対策	小麦除去対応食の提供。本人のエピペンを職員室で預かって症状が出た場合は、エピペンをすぐに打つ。アレルゲンの原因の可能性のある献立の日は運動(部活動、体育)を控える。	

小・中学校	原因	原材料見落とし
-------	----	---------

事例分類	ヒヤリハット事例	
施設種類	小学校	
発生時間/活動内容	給食時間	給食時間
献立名	サワーゼリー	
食物アレルギー原因食品	乳	
概要	ヨーグルトの代替食であるサワーゼリーに乳の成分が入っていたが、代替食だったため、学校側は何も疑わずに児童に提供し、喫食した。	
症状 (もしくは喫食した場合の 症状)	口腔症状 ()	
	呼吸器症状 ()	
	消化器症状 ()	
	皮膚症状 ()	
	アナフィラキシーショック ()	
その時の対応	給食センターから代替食にアレルギーが入っているとの連絡を受け、養護教諭が児童の状態を確認しに行く。症状は何も出ておらず、元気だった。保護者に連絡して経緯を説明し、今後の対応について相談する。内服薬は飲ませず、下校は児童館まで教員が付きそうことになる。18:00に学級担任が家庭連絡し、状態を確認すると、体調面に問題はないと言われる。	
原因	初発	
	<input type="radio"/> 原材料見落とし	
	誤配	
	名前確認ミス	
	おかわり	
	運動誘発性	
	その他 ()	
反省点	代替食は大丈夫という思い込みから、特に疑問に思わず児童に提供してしまった。	
対策	このことを境に、毎月給食センターから代替食の成分表も届くようになったため、給食主任が届いた成分表を見て、大丈夫か確認している。	

小・中学校	原因	原材料見落とし
-------	----	---------

事例分類	ヒヤリハット事例	
施設種類	小学校	
発生時間/活動内容	給食時間	給食時間
献立名	クロワッサン	
食物アレルギー原因食品	卵	
概要	卵アレルギー児が卵入りのクロワッサンを喫食した。アレルギー対応献立表には、「卵」と記載がなく、4年生の担任が、袋の原材料名を見て初めて気づいた。	
症状 (もしくは喫食した場合の症状)	口腔症状 ()	
	呼吸器症状 ()	
	消化器症状 ()	
	皮膚症状 ()	
	アナフラキシーショック ()	
その時の対応	すぐに食べるのを止めさせた。他の学年の卵アレルギー児の学級担任に連絡。1年生は半分、3年生は1つと半分食べた後だった。昼休みは、安静に過ごすようにさせ、様子を見た。3人とも異常はなかった。	
原因		初発
	○	原材料見落とし
		誤配
		名前確認ミス
		おかわり
		運動誘発性
		その他 ()
反省点	アレルギーが記載された書類には卵の記載があったのに、見落としてしまった。新しい食材は特に注意して原材料を確認する必要がある。	
対策	<ul style="list-style-type: none"> ・アレルギー対応献立を考える際、栄養士・調理員・給食主任・養護教諭が、材料と成分表を確実に確認することに加え、管理職と教務主任、担任も同じ資料を持ち、毎日の給食時に確認する。 ・給食室ではアレルギー対応献立表と成分表を冷蔵庫に貼り付けて常に確認する。 ・調理員は調理の区切りの際に、アレルギー食材を全員で再度確認する。 	

小・中学校	原因	原材料見落とし
-------	----	---------

事例分類	ヒヤリハット事例	
施設種類	小学校	
発生時間/活動内容	その他	校外活動
献立名	ケーキ	
食物アレルギー原因食品	ナッツ類(カシューナッツ・くるみ)	
概要	<p>修学旅行前にホテルの食事のアレルギー表示献立表をいただいた。献立表の中にあるケーキについて、細かく材料が記されていないため、電話で確認したところ、ケーキの中にナッツ類が含まれていることがわかり、フルーツに替えてもらい、未然に発症を防ぐことができた。(春休みに食べたケーキの中にナッツ類が含まれていてアナフィラキシー症状を発症したことを母から聞いていた。)</p>	
症状 (もしくは喫食した場合の 症状)	<input type="radio"/>	口腔症状 (唇の腫れ)
	<input type="radio"/>	呼吸器症状()
	<input type="radio"/>	消化器症状(嘔吐・下痢)
	<input type="radio"/>	皮膚症状(発疹・目の腫れ)
	<input type="radio"/>	アナフィラキシーショック()
その時の対応	ケーキの代わりにフルーツを出していただいた。	
原因	<input type="checkbox"/>	初発
	<input type="radio"/>	原材料見落とし
	<input type="checkbox"/>	誤配
	<input type="checkbox"/>	名前確認ミス
	<input type="checkbox"/>	おかわり
	<input type="checkbox"/>	運動誘発性
	<input type="checkbox"/>	その他 ()
反省点	いただいたアレルギー表示献立表をそのまま保護者に渡して確認してもらったが、保護者からのチェックはなかった。	
対策	こちらが細かく確認してから保護者に渡すようにする。	

小・中学校	原因	原材料見落とし、その他
-------	----	-------------

事例分類	事件事例(受診事例)	
施設種類	中学校	
発生時間/活動内容	午後	給食時間
献立名	アーモンドフィッシュ	
食物アレルギー原因食品	にぼし	
概要	詳細献立ではにぼしにチェックが入っていなかったが、担任へ自己申告し、アーモンド1つを食べ、口の中に違和感を感じた。その後、5校時途中で、肘や背中に蕁麻疹が出たため、保健室へ来室する。	
症状 (もしくは喫食した場合の 症状)	<input type="radio"/>	口腔症状 (違和感)
	<input type="radio"/>	呼吸器症状(鼻水、鼻閉)
	<input type="radio"/>	消化器症状()
	<input type="radio"/>	皮膚症状(蕁麻疹)
	<input type="radio"/>	アナフィラキシーショック()
その時の対応	保護者に連絡したところ、家に内服薬があるというので、学校に持ってきてもらい、内服する。しかし、1時間経っても、症状が軽減しないので、早退とした。	
原因	<input type="checkbox"/>	初発
	<input type="radio"/>	原材料見落とし
	<input type="checkbox"/>	誤配
	<input type="checkbox"/>	名前確認ミス
	<input type="checkbox"/>	おかわり
	<input type="checkbox"/>	運動誘発性
	<input type="radio"/>	その他 (本人の理解不足)
反省点		
対策	下校途中で蕁麻疹が出た。事後報告で、アーモンドを食べた際に、口腔内に違和感があった。今後の対策として、 ①魚が関係している給食の食材について、すべて列挙し、保護者に再度点検してもらおう。 ②内服薬を本人に携帯してもらおう ③症状の強弱に関わらず、きちんと報告できるように指導する(学校・家庭とも)	

コメント	誤食防止のためには、保護者への献立の確認や、アレルギー食品の共通理解を十分に行いましょう。
------	---

小・中学校	原因	誤配、名前確認ミス
-------	----	-----------

事例分類	ヒヤリハット事例	
施設種類	小学校	
発生時間/活動内容	給食時間	給食準備
献立名	煮干し	
食物アレルギー原因食品	魚介	
概要	海老アレルギー対応実施に伴って、学校給食で煮干し(煮干しの中にわずかな海老の混入が予想されることから対応対象としている)の提供時、該当児童には空の容器(パン皿)にラップをかけたものを用意して、指示内容を確認、記録するバインダーを添えて教室に渡している。献立実施当日、作業工程表にこのことを記載して連絡を行っていたが、給食室での連絡・確認に漏れがあり、対応者2名の内、1名分しか教室に届かなかった。	
症状 (もしくは喫食した場合の症状)		口腔症状 ()
		呼吸器症状()
		消化器症状()
	○	皮膚症状(口のまわりが赤くなる)
		アナフィラキシーショック()
その時の対応	担任が気がつき、職員室に連絡があつて、準備漏れが発覚した。連絡は当日給食時間中に兼務先から戻っていた栄養教諭が直接受信、担任と確認して配膳を指示して、児童の誤食等大事には至らなかった。	
原因		初発
		原材料見落とし
	○	誤配
	○	名前確認ミス
		おかわり
		運動誘発性
		その他 ()
反省点	給食室で十分な連絡・確認が行われなかった。	
対策	今後、給食室での連絡・確認を、複数人で行うことや、その場面で声だし確認を行うことを共通理解した。	

小・中学校	原因	誤配
-------	----	----

事例分類	ヒヤリハット事例	
施設種類	小学校	
発生時間/活動内容	給食時間	給食準備
献立名	鶏肉のごまみそがらめ、切干大根の炒り煮	
食物アレルギー原因食品	ゴマ、薩摩揚げ	
概要	鶏肉のごまみそがらめはごま除去、切干大根の炒り煮は薩摩揚げ除去で調理をしたのだが、鶏肉のごまみそがらめ(ごま除去)の容器に切干大根の炒り煮(薩摩揚げ除去)を入れ、切干大根の炒り煮(薩摩揚げ除去)の容器に鶏肉のごまみそがらめ(ごま除去)を入れ、誤配していることに気がつかず提供した。給食配膳時間に教諭が気づいた。	
症状 (もしくは喫食した場合の症状)	口腔症状 ()	
	呼吸器症状 ()	
	消化器症状 ()	
	皮膚症状 ()	
	アナフラキシーショック ()	
その時の対応	アレルギーが入った給食は食べないようにした。	
原因	初発	
	原材料見落とし	
	<input type="radio"/> 誤配	
	名前確認ミス	
	おかわり	
	運動誘発性	
	その他 ()	
反省点	いつもは、対応食担当者と栄養士で蓋をする前に対応食に間違いはないか、蓋をした後にラベル間違いがないかダブルチェックを行っているのだが、その日は栄養士不在で確認を対応食担当者のみに任せてしまったので、栄養士不在時でも必ずダブルチェックををする必要があった。	
対策	確認の際は必ずダブルチェックを行い、間違いのないようにした。	

コメント	ダブルチェックの担当は、栄養士にこだわらずにその日に誰が行うのかを決め、具体的なチェック項目を明確にしておきましょう。
------	---

小・中学校	原因	運動誘発性
-------	----	-------

事例分類	ヒヤリハット事例	
施設種類	小学校	
発生時間/活動内容	午後	休み時間
献立名	卵料理	
食物アレルギー原因食品	卵	
概要	以前、卵のアレルギーがあったものの、医師の診断で卵が解除になった。その後、給食で卵料理を食べた後、昼休みにバスケットボールをして遊んでいた際、まぶたの腫れと喉の違和感を感じた。	
症状 (もしくは喫食した場合の症状)	<input type="radio"/>	口腔症状 (喉の違和感)
	<input type="checkbox"/>	呼吸器症状 ()
	<input type="checkbox"/>	消化器症状 ()
	<input type="radio"/>	皮膚症状 (まぶたの腫れ)
	<input type="checkbox"/>	アナフラキシーショック ()
その時の対応	腫れているところは冷却し、保健室で安静にして過ごした。その後、アレルギー症状は回復し、教室に戻り学習を続けた。保護者に学校での経過を連絡した。	
原因	<input type="checkbox"/>	初発
	<input type="checkbox"/>	原材料見落とし
	<input type="checkbox"/>	誤配
	<input type="checkbox"/>	名前確認ミス
	<input type="checkbox"/>	おかわり
	<input type="radio"/>	運動誘発性
	<input type="checkbox"/>	その他 ()
反省点	卵が解除になった後ではあったが、給食後の遊び方等、児童に個別指導をしておくよかった。	
対策	アレルゲンが途中解除になった場合には児童への過ごし方を個別指導する。	

小・中学校	原因	運動誘発性
-------	----	-------

事例分類	ヒヤリハット事例	
施設種類	中学校	
発生時間/活動内容	給食時間	給食時間
献立名	八宝菜	
食物アレルギー原因食品	えび	
概要	4校時に体育で運動強度の高いトレーニングをし、息が上がった状態で教室に戻った。その後の給食中、エビは食べていないが八宝菜の汁と野菜を食べたところ、のどに違和感を感じた。	
症状 (もしくは喫食した場合の症状)	<input type="checkbox"/>	口腔症状 ()
	<input type="checkbox"/>	呼吸器症状(のどがいがらっぽい、呼吸少し乱れる)
	<input type="checkbox"/>	消化器症状()
	<input type="checkbox"/>	皮膚症状(顔面が赤い、目がかゆい)
	<input type="checkbox"/>	アナフィラキシーショック()
その時の対応	本人から訴えがあったため、担任は飲み薬を服用させ、保健室へ連絡した。養護教諭は教室へ行き、本人の様子を確認し、掃除・昼休みの時間、保健室で休養・経過観察を行った(症状はいずれも軽度)。その後担任は、保護者と教頭に報告を行った。症状が改善し、5校時より授業に戻った。	
原因	<input type="checkbox"/>	初発
	<input type="checkbox"/>	原材料見落とし
	<input type="checkbox"/>	誤配
	<input type="checkbox"/>	名前確認ミス
	<input type="checkbox"/>	おかわり
	<input type="checkbox"/>	運動誘発性
	<input type="checkbox"/>	その他 ()
反省点	体育後、顔が赤い状態で教室に戻ってきているのに気づいていたので、食べる前に給食内容のチェックを行えるとよかった。	
対策	生徒帰宅後、担任と保護者の電話連絡で、今後の対応として「体育等での配慮は必要ない。本人が訴えたときに中止させてほしい。テスト勉強のための寝不足などもあった。」とのこと。学校側は予防のため、4校時体育の終盤は運動強度の高いものは休むことを提案する。	

小・中学校	原因	運動誘発性
事例分類	ヒヤリハット事例	
施設種類	小学校	
発生時間/活動内容	午後	食物・食材を扱わない授業・活動
献立名	きなこ揚げパン、白菜と肉団子のスープ煮、ひじきサラダ、牛乳	
食物アレルギー原因食品	乳製品(チーズ除去)	
概要	<p>重度のアレルギー症状がある児童。 給食前に雪合戦、給食後にしっぽ取りゲームをしていた。給食後、授業中にかゆみやのどの違和感あり。腕や足にじんましん症状があったため、保健室に一人で行かせた。保健室へ行く途中、休憩する本人を教諭が発見し担架で保健室に運ぶ。保健室に到着後、再度症状を確認すると、じんましん、のどの痛み、息苦しさ訴えあり。</p>	
症状 (もしくは喫食した場合の症状)		口腔症状 (のどの違和感)
		呼吸器症状 ()
		消化器症状 ()
	○	皮膚症状 (じんましん、肌の赤み、かゆみ)
		アナフィラキシーショック ()
その時の対応	<p>保護者に症状を報告したところ、ザジテン服用の許可があったためザジテンを服薬する。かゆみ、のどの違和感やじんましん症状等徐々に緩和していたため、服薬30分経過後自宅へ帰宅する。じんましん症状は夕方電話確認時も治まっていなかったが、翌日登校時にはじんましんは消えていた。</p>	
原因		初発
		原材料見落とし
		誤配
		名前確認ミス
		おかわり
	○	運動誘発性
		その他 ()
反省点		
対策	<p>確実に生徒が保健室に到着できるよう、付き添いや迎えに行く職員をつける。自身が体調の変化を周りに伝えるように指導する。</p>	
コメント	<p>誤食した場合の対応方法は事前に取り決めておくことが望ましいですね。特に、個別の対応が必要な場合は保護者との取り決めが迅速な対応につながります。</p>	

小・中学校	原因	運動誘発性、その他
-------	----	-----------

事例分類	事件事例(受診事例)	
施設種類	中学校	
発生時間/活動内容	午後	運動
献立名	リンゴ	
食物アレルギー原因食品	リンゴ	
概要	本人はリンゴアレルギー児。給食当番が、他生徒のリンゴを配るのに使用したトングで別のメニューも配膳し、本人がそれを食べた。午後の運動時発症した。	
症状 (もしくは喫食した場合の 症状)	<input type="checkbox"/>	口腔症状 ()
	<input type="checkbox"/>	呼吸器症状(息苦しさ)
	<input type="checkbox"/>	消化器症状()
	<input type="checkbox"/>	皮膚症状()
	<input type="checkbox"/>	アナフィラキシーショック()
その時の対応	保護者が医療機関に連れて行った。	
原因	<input type="checkbox"/>	初発
	<input type="checkbox"/>	原材料見落とし
	<input type="checkbox"/>	誤配
	<input type="checkbox"/>	名前確認ミス
	<input type="checkbox"/>	おかわり
	<input type="checkbox"/>	運動誘発性
	<input type="checkbox"/>	その他 (配膳器具の誤使用)
反省点	アレルギー児にアレルギーのついた配膳器具を使わない。	
対策	教職員への周知、体育授業は午前中実施。	

小・中学校	原因	運動誘発性
-------	----	-------

事例分類	事件事例(受診事例)	
施設種類	中学校	
発生時間/活動内容	午後	食物・食材を扱わない授業・活動
献立名	エビフライ	
食物アレルギー原因食品	エビ	
概要	<p>本校の給食は、委託ランチで、2つのメニューからの選択方式で、普段は献立表を確認後、家庭で選択して給食を注文している。弁当を持ってきても良いため、アレルギー食材が使っている日は、弁当持参で対応している。アレルギー食材がカニのみで上がった生徒2名(発生日は違う)が、今まで特に問題がなかったため、エビフライが入ったメニューを注文し、食べた。5時間目の体育途中に、蕁麻疹が発症。運動性アナフィラキシーと判断し、すぐに校区の救急外来に受診し点滴を受けた。すぐに回復した。以後、エビも除去対象となる。</p>	
症状 (もしくは喫食した場合の症状)	<input type="radio"/>	口腔症状 (唇が腫れる)
		呼吸器症状()
		消化器症状()
	<input type="radio"/>	皮膚症状(上半身蕁麻疹・発赤・かゆみ)
		アナフィラキシーショック()
その時の対応	運動性アナフィラキシーと判断し、すぐに校区の救急外来に受診し点滴を受けた。	
原因		初発
		原材料見落とし
		誤配
		名前確認ミス
		おかわり
	<input type="radio"/>	運動誘発性
		その他 ()
反省点	4月に、校内で食物アレルギー対応の研修会を全職員対象で行っている。運動誘発の症状にも落ち着いて対応できた。	
対策	エビも除去対象となる。	

小・中学校	原因	その他
-------	----	-----

事例分類	ヒヤリハット事例	
施設種類	小学校	
発生時間/活動内容	午前	給食準備
献立名	からあげアーモンドあえ	
食物アレルギー原因食品	アーモンド	
概要	からあげアーモンドあえを作るとき、アーモンドをからあげに和える予定であったが、誤って和え物に和えてしまった。	
症状 (もしくは喫食した場合の 症状)	口腔症状 ()	
	呼吸器症状 ()	
	消化器症状 ()	
	皮膚症状 ()	
	アナフィラキシーショック ()	
その時の対応	ナッツアレルギー児には、アーモンドを和えていないからあげと和え物を提供した。から揚げや和え物は、アレルギー対応用のものを事前に用意してあった。	
原因	初発	
	原材料見落とし	
	誤配	
	名前確認ミス	
	おかわり	
	運動誘発性	
	○ その他 (献立の見落とし)	
反省点	翌日に大豆を和えた和え物「小松菜のいり大豆和え」を作ることになっており、アーモンドと大豆の形状が似ていたことから間違えたと思われる。	
対策	調理の際にしっかり献立の確認を行うことを徹底	

小・中学校	原因	その他(食品業者での混入)
-------	----	---------------

事例分類	ヒヤリハット事例	
施設種類	小学校	
発生時間/活動内容	給食時間	給食時間
献立名	中華麺	
食物アレルギー原因食品	そば	
概要	業者から納入された「ゆで中華麺」に、少量のそばが混入していた。	
症状 (もしくは喫食した場合の症状)	口腔症状 ()	
	呼吸器症状 ()	
	消化器症状 ()	
	皮膚症状 ()	
	アナフィラキシーショック ()	
その時の対応	教室で袋の状態で見つけたため、給食室に連絡し、別のものと換えてもらった。その麺については喫食者なし。	
原因	初発	
	原材料見落とし	
	誤配	
	名前確認ミス	
	おかわり	
	運動誘発性	
	<input type="radio"/> その他 (原因不明・製麺設備の洗浄不足の可能性あり)	
反省点	検収または調理段階(蒸し・数え)で、異物が混入していないか、目視確認する。	
対策	業者への指導。 様々な段階で、複数の目で、確認する。	

コメント	今回の対策を踏まえて、確認方法の手順を明確にしマニュアル化しておくこと今後の事故防止につながります。
------	--

小・中学校	原因	その他
-------	----	-----

事例分類	ヒヤリハット事例	
施設種類	小学校	
発生時間/活動内容	給食時間	給食時間
献立名	メロン	
食物アレルギー原因食品	メロン	
概要	りんごアレルギーとしてりんご完全除去で対応している児童だったが、メロンを食べたあとにも口の周りのかゆみや湿疹等の症状がでた。	
症状 (もしくは喫食した場合の 症状)	<input type="radio"/>	口腔症状 (口の周りのかゆみ)
	<input type="checkbox"/>	呼吸器症状 ()
	<input type="checkbox"/>	消化器症状 ()
	<input type="radio"/>	皮膚症状 (湿疹)
	<input type="checkbox"/>	アナフィラキシーショック ()
その時の対応	保護者に連絡したところすぐに迎えにきてくださり、その後症状はすぐに治まったようだった。念のため後日病院を受診したところ、メロンについては数値としてはあがってこなかった。	
原因	<input type="checkbox"/>	初発
	<input type="checkbox"/>	原材料見落とし
	<input type="checkbox"/>	誤配
	<input type="checkbox"/>	名前確認ミス
	<input type="checkbox"/>	おかわり
	<input type="checkbox"/>	運動誘発性
	<input type="radio"/>	その他 (食物アレルギー等の報告がないのに発症した)
反省点		
対策	実際に症状がでたため、主治医と相談し、メロンも除去することとなった	

小・中学校	原因	その他
-------	----	-----

事例分類	ヒヤリハット事例	
施設種類	小学校	
発生時間/活動内容	給食時間	給食時間
献立名	ブリのカレーフライ	
食物アレルギー原因食品	卵、乳	
概要	対象のアレルゲンが含まれない加工品(ブリのカレーフライ)を食べて呼吸が苦しくなるなどの症状が出た。当日の給食には、どのおかずにもアレルゲンを含んではいなかった。本人はフライを食べて違和感を感じたと言うが、製品の詳細を見てもアレルゲンは含まれていなかった。	
症状 (もしくは喫食した場合の症状)	<input type="checkbox"/>	口腔症状 ()
	<input type="radio"/>	呼吸器症状(呼吸が苦しい)
	<input type="checkbox"/>	消化器症状()
	<input type="checkbox"/>	皮膚症状()
	<input type="checkbox"/>	アナフィラキシーショック()
その時の対応	保健室で様子を見て、安定したので保護者に迎えを要請し帰宅させた。	
原因	<input type="checkbox"/>	初発
	<input type="checkbox"/>	原材料見落とし
	<input type="checkbox"/>	誤配
	<input type="checkbox"/>	名前確認ミス
	<input type="checkbox"/>	おかわり
	<input type="checkbox"/>	運動誘発性
	<input type="radio"/>	その他 (アレルゲンを含まない食品で発症した)
反省点	考えられる可能性として、①フライにアレルゲンの混入があったのか、②前日に使用した調理用器具・ボールなどにアレルゲンの洗い残しなどがあったのか。(調理員の作業量と労働時間が見合っていないため、作業精度が低下しているのか)	
対策		

コメント	未然の対策は難しい事例ですが、今回の原因と思われる食品と類似する食品で症状が出ないかなど経過観察が必要と思われます。
------	--

小・中学校	原因	その他
-------	----	-----

事例分類	ヒヤリハット事例	
施設種類	小学校	
発生時間/活動内容	給食時間	給食時間
献立名	いかと新じゃがのうま煮	
食物アレルギー原因食品	イカ	
概要	イカアレルギー児用のアレルギー対応食を作るのが抜けていた。栄養教諭が検食を運ぶ時、日誌のアレルギー対応欄の記入漏れを発見したことにより気づいた。	
症状 (もしくは喫食した場合の症状)	口腔症状 ()	
	呼吸器症状 ()	
	消化器症状 ()	
	皮膚症状 ()	
	アナフィラキシーショック ()	
その時の対応	煮物は調理済みであったため、イカアレルギー児には煮物を提供せず、代替食を用意した。また、保護者には、事前に連絡していた対応と変更があることを電話で伝えた。	
原因	初発	
	原材料見落とし	
	誤配	
	名前確認ミス	
	おかわり	
	運動誘発性	
	<input type="radio"/> その他 (アレルギー対応食の調理忘れ)	
反省点	イカアレルギーの対応する頻度が少なかったため、イカを除去しなければいけないことが抜けていたこと、他食品のアレルギー対応者が多く気をそちらの方にとられていたこと、アレルギー対応一覧表の確認不足等	
対策	対策として、アレルギー対応一覧表の確認をしっかりと行うこと、対応頻度が少ないアレルギー食品の対応があるときには、栄養教諭からも事前に確認の連絡を行うようにした。	

コメント	今回の対策を踏まえて、確認方法の手順を明確にしマニュアル化しておくこと今後の事故防止につながります。
------	--

小・中学校	原因	その他
-------	----	-----

事例分類	ヒヤリハット事例	
施設種類	小学校	
発生時間/活動内容	給食時間	給食時間
献立名	白いんげん豆のスープ	
食物アレルギー原因食品	不明	
概要	白いんげん豆のスープを食して、本人はのどがイガイガするという自覚症状があったが、担任には伝えずに帰り、保護者に伝えた。	
症状 (もしくは喫食した場合の 症状)	<input type="checkbox"/>	口腔症状 ()
	<input type="checkbox"/>	呼吸器症状(のどがイガイガ)
	<input type="checkbox"/>	消化器症状()
	<input type="checkbox"/>	皮膚症状(顔の赤み、腹部のかゆみ)
	<input type="checkbox"/>	アナフィラキシーショック()
その時の対応	その日家族の受診のついでに本人も耳鼻科で受診し、医師に相談したところ、検査はせず、「アレルギーだろうから、給食で除去をしてもらえばいい」と言われたため、その後のアレルギー調査(1週間後)で来年度の給食対応を希望するとの記載をした。担任をはじめ、学校がその児童の発症を認知したのが、そのアレルギー調査の時に初めてだった。	
原因	<input type="checkbox"/>	初発
	<input type="checkbox"/>	原材料見落とし
	<input type="checkbox"/>	誤配
	<input type="checkbox"/>	名前確認ミス
	<input type="checkbox"/>	おかわり
	<input type="checkbox"/>	運動誘発性
	<input type="checkbox"/>	その他 (食物アレルギーの報告がなかった)
反省点		
対策	本人をはじめ児童には、何か異常を感じたらすぐに担任に伝えるように指導した。また当該児童の保護者には、病院で検査をしてもらい結果を学校に知らせてくれるように連絡をし、その結果によって面談をさせてもらおう旨を伝えた。	

小・中学校	原因	その他(自身の献立表確認ミス)
-------	----	-----------------

事例分類	ヒヤリハット事例	
施設種類	中学校	
発生時間/活動内容	給食時間	給食終了時
献立名	小松菜のくるみ和え	
食物アレルギー原因食品	くるみ	
概要	和え物にくるみが入っていたことを見落として、メニューを選択し、少くらは大丈夫だろうと思って食べてしまった。	
症状 (もしくは喫食した場合の 症状)	<input type="radio"/>	口腔症状(唇、口内のかゆみ、のどが絞まるような違和感など)
	<input type="radio"/>	呼吸器症状()
	<input type="radio"/>	消化器症状()
	<input type="radio"/>	皮膚症状()
	<input type="radio"/>	アナフィラキシーショック()
その時の対応	保健室で、口の中を水ですすぐ、うがいをするなどして経過観察し、症状が軽減してから教室へ戻す。保護者に連絡し、帰宅後も様子を観察してもらうよう依頼する。	
原因	<input type="checkbox"/>	初発
	<input type="checkbox"/>	原材料見落とし
	<input type="checkbox"/>	誤配
	<input type="checkbox"/>	名前確認ミス
	<input type="checkbox"/>	おかわり
	<input type="checkbox"/>	運動誘発性
	<input type="radio"/>	その他(自分の献立表確認ミス)
反省点	本人が、食物アレルギーを予防する意識を持ち、くるみが入っているメニューかどうかをしっかりと確認するよう指導する。	
対策	くるみが入っているメニューの日は、担任からも確認の声掛けをしてもらうようにした。	

小・中学校	原因	その他(皮膚への付着)
-------	----	---------------

事例分類	ヒヤリハット事例	
施設種類	小学校	
発生時間/活動内容	午前	食物・食材を扱う授業・活動
献立名	干しがれい作り	
食物アレルギー原因食品	かれい	
概要	魚を扱った体験学習において、魚アレルギーがある児童が直接手に触れない様に対応策をとったが、魚の鱗が皮膚にすこし付着してしまい、そこからじんましんやかゆみが出現した。保護者に連絡を取り、保健室でバイタルをチェックしながら安静にし、経過を観察した。	
症状 (もしくは喫食した場合の症状)		口腔症状 ()
		呼吸器症状 ()
		消化器症状 ()
	○	皮膚症状(じんましん、かゆみ)
		アナフィラキシーショック ()
その時の対応	保護者連絡を行い、保健室にて保冷剤で冷やして経過観察を行った。	
原因		初発
		原材料見落とし
		誤配
		名前確認ミス
		おかわり
		運動誘発性
	○	その他 (手袋を付けるなど直接手に触れないようにしていたが作業中に鱗が腕に飛び散ってしまった。)
反省点	手袋を着用して作業を行っていたが、腕は保護できていなかった。児童にあまり皮膚を出さないように注意するなどの声かけを行う必要があった。	
対策	アレルゲンが直接皮膚に触れないように対応策を実施する。	

小・中学校	原因	その他
-------	----	-----

事例分類	ヒヤリハット事例	
施設種類	小学校	
発生時間/活動内容	その他	その他
献立名	まぜごはん	
食物アレルギー原因食品	バター(乳)	
概要	混ぜご飯の具にアレルギーがあったため、混ぜご飯を混ぜ合わせる前にご飯を取り分ける予定であったが、ご飯を取り分けるのを忘れてしまった。	
症状 (もしくは喫食した場合の 症状)	口腔症状 ()	
	呼吸器症状 ()	
	消化器症状 ()	
	皮膚症状 ()	
	アナフィラキシーショック ()	
その時の対応	急遽、パックのご飯を買いに行き、電子レンジで温めて提供した。	
原因	初発	
	原材料見落とし	
	誤配	
	名前確認ミス	
	おかわり	
	運動誘発性	
	<input type="radio"/> その他 (連携ミス)	
反省点	取り分け用の容器を担当者以外が他の場所に移動したため、ミスが起きた。	
対策	担当者以外は、容器をさわらないようにし、取り分けたかどうか確認するようにした。	

コメント	今回の対策を踏まえて、確認方法の手順を明確にしマニュアル化しておくこと今後の事故防止につながります。
------	--

小・中学校	原因	その他
-------	----	-----

事例分類	ヒヤリハット事例	
施設種類	小学校	
発生時間/活動内容	午前	給食準備
献立名	チョコケーキ	
食物アレルギー原因食品	卵	
概要	ケーキを配数しクラス毎の袋に入れる際、アレルギー対応ケーキを間違えて別のクラスへ入れてしまった。	
症状 (もしくは喫食した場合の症状)		口腔症状 ()
		呼吸器症状 ()
	○	消化器症状(腹痛、下痢、嘔吐 など)
		皮膚症状 ()
		アナフィラキシーショック ()
その時の対応	ワゴン車に積み込む際の確認で気が付いたため、入れ直して提供した。	
原因		初発
		原材料見落とし
		誤配
		名前確認ミス
		おかわり
		運動誘発性
	○	その他 (クラス名確認[記憶]ミス)
反省点	クラス名を確認せず、記憶(思い込み)で、配数してしまった。覚えているつもりでも、記憶ミスをしている可能性があるため、クラス名をきちんと確認して入れる必要があった。	
対策	記憶ではなく、食札の表示をきちんと確認して作業を行う。 これからもダブルチェックをしっかりと行う。	

コメント	適切な対応と思われます。今後、ダブルチェック方法を具体的な項目でマニュアル化しておくこと今後の事故防止につながります。
------	---

小・中学校	原因	不明
-------	----	----

事例分類	ヒヤリハット事例	
施設種類	小学校	
発生時間/活動内容	給食時間	給食時間
献立名	弁当持参	
食物アレルギー原因食品	乳製品（チーズ除去）	
概要	<p>重度のアレルギー症状がある児童。 首のかゆみ、腹痛を訴えたためトイレに行くよう指示する。トイレから戻ってきた際にかゆみ、腹痛、のどの息苦しさを訴える。</p>	
症状 （もしくは喫食した場合の症状）		口腔症状（ のどの違和感 ）
		呼吸器症状（ ）
		消化器症状（ ）
	○	皮膚症状（ じんましん、肌の赤み、かゆみ ）
		アナフィラキシーショック（ ）
その時の対応	<p>教頭と相談し重曹を服薬する。保健室へ担架で移動させ、担任から保護者へ連絡し迎えを依頼した。内服後症状は緩和するが念のため早退させた。給食やアレルゲンとの接触はないとのこと。</p>	
原因		初発
		原材料見落とし
		誤配
		名前確認ミス
		おかわり
		運動誘発性
	○	その他（ 不明 ）
反省点	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者の了解を得て服薬していない ・服薬すべき症状であったのか不明である 	
対策	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者と連絡を綿密に取り合う ・食物アレルギー以外にも体調によりアナフィラキシー症状を示すことがあるため、どのような場面で症状が出るのか確認が必要である。保護者から主治医と相談してもらう。 	

小・中学校	原因	その他
-------	----	-----

事例分類	ヒヤリハット事例	
施設種類	中学校	
発生時間/活動内容		
献立名	いもがゆもちパイ	
食物アレルギー原因食品	くるみ、ピーナッツ	
概要	通常の学校給食では対応の必要ないと保護者から申し出を受けていた生徒であったが、製造業者が小さい製菓店で、コンタミネーションのおそれが否定できなかったため、保護者に確認を取ったところ、アナフィラキシーショックを起こす可能性があるため喫食はさせないでほしいと言われ提供を停止した。他にもピーナッツアレルギーがある生徒がいたため確認を取ったが、ピーナッツの生徒については喫食は可能と言われたため提供した。	
症状 (もしくは喫食した場合の症状)		口腔症状 ()
		呼吸器症状 ()
		消化器症状 ()
		皮膚症状 ()
		アナフラキシーショック ()
その時の対応	未然に防止したため、アレルギー症状は出ていない。	
原因		初発
		原材料見落とし
		誤配
		名前確認ミス
		おかわり
		運動誘発性
	<input type="radio"/>	その他 ()
反省点	通常納入している業者ではなく、コンタミネーションの可能性が強く疑われる場合には、事前に保護者に確認を取る必要がある。	
対策	食材を選定する段階で、通常発注を行っていない業者や、普段使用されていない食材の混入が強く疑われるような場合は事前に保護者に確認を取るなど、慎重に扱う必要がある。	

小・中学校	原因	その他
-------	----	-----

事例分類	事件事例(受診事例)	
施設種類	小学校	
発生時間/活動内容	その他	その他
献立名	ハムを使用したメニュー 他	
食物アレルギー原因食品	①②:卵 ③:卵、乳	
概要	<p>①アレルギー不使用のハムを注文したが、実際は、アレルギー入りのハムが納入されたために重症児童2名がアナフィラキシーを発症し通院した。</p> <p>②アレルギーがない日であるにもかかわらず、帰りの会頃にアナフィラキシー発症し通院した。当日の給食にはアレルギーを含む食材を扱っていない。</p> <p>③アレルギーを除去したにもかかわらず、具合が悪くなり通院した。</p>	
症状 (もしくは喫食した場合の 症状)	<input type="checkbox"/>	口腔症状 ()
	<input type="checkbox"/>	呼吸器症状 ()
	<input type="checkbox"/>	消化器症状 ()
	<input type="checkbox"/>	皮膚症状 ()
	<input type="checkbox"/>	アナフィラキシーショック ()
その時の対応	通院	
原因	<input type="checkbox"/>	初発
	<input type="checkbox"/>	原材料見落とし
	<input type="checkbox"/>	誤配
	<input type="checkbox"/>	名前確認ミス
	<input type="checkbox"/>	おかわり
	<input type="checkbox"/>	運動誘発性
	<input type="checkbox"/>	その他 (納入業者のミス、アレルギーを含まない食品による発症)
反省点	<p>①は地域の4件の精肉店を利用しているが、業者に対しての指導が不十分であったことも考えられる。年度始めなどに業者への指導が必要だと思われる。</p> <p>②調理員の作業量と労働時間が見合っていないため、作業精度が低下していると考えられる。</p>	
対策	<p>③調理員人員不足により、アレルギー担当者を専属にできないため、一般給食とアレルギー用食を同じ人が関わるしかないことから、微量混入があった可能性も考えられる。</p>	

コメント	献立と調理作業工程の見直しも対策の一つとしてご検討ください。
------	--------------------------------

小・中学校	原因	その他（自宅での負荷試験後の激しい運動による発症）
-------	----	---------------------------

事例分類	事故事例(受診事例)	
施設種類	小学校	
発生時間/活動内容	午前	運動
献立名	ゆで卵の白身12g	
食物アレルギー原因食品	卵	
概要	毎朝食後、負荷試験のためゆで卵の白身12gを食べていた。かかりつけの医師から運動制限は出ていなかったため、朝のマラソン活動の初日にグラウンドを10分間走った。朝マラソン後、体調が悪くなった。	
症状 (もしくは喫食した場合の症状)	<input type="checkbox"/>	口腔症状 ()
	<input type="checkbox"/>	呼吸器症状(息が荒い) ()
	<input type="checkbox"/>	消化器症状(腹痛) ()
	<input type="checkbox"/>	皮膚症状(発赤、じんましん、腫れ) ()
	<input type="checkbox"/>	アナフラキシーショック()
その時の対応	保健室来室時には、顔・首周り・手足の蕁麻疹、体の痒み、目の充血が見られた。すぐに、内服薬(アレロック)をのませ、エピペンを打ち、救急搬送した。	
原因	<input type="checkbox"/>	初発
	<input type="checkbox"/>	原材料見落とし
	<input type="checkbox"/>	誤配
	<input type="checkbox"/>	名前確認ミス
	<input type="checkbox"/>	おかわり
	<input type="checkbox"/>	運動誘発性
	<input type="checkbox"/>	その他（自宅での負荷試験後の激しい運動による発症） ()
反省点	朝食後の負荷試験をどのようにしていくか、保護者と医師、学校との連携ができていなかった。	
対策	保護者がかかりつけの医師と相談し、朝マラソンがある火・木は、負荷試験はしない。月・水・金は3時間目以降から運動可とした。	

小・中学校	原因	その他（原因が特定できず）
-------	----	---------------

事例分類	事故事例(受診事例)	
施設種類	中学校	
発生時間/活動内容	午後	その他
献立名	①カレー ②麻婆豆腐・大根サラダ ③持参弁当 ④きなこ揚げパン・ポトフ・ブロッコリー	
食物アレルギー原因食品	とうもろこし・その他不明(花粉アレルギー有)	
概要	<p>・本生徒はトウモロコシアレルギーがあったが、解除申請を出し、解除中であった</p> <p>・花粉症(カモガヤ)・ぜんそくもあった</p> <p>・医療機関で検査をするが、「とうもろこし」「カモガヤ」以外まだ検査中</p> <p>7月初旬の6限目に避難訓練を行い、グラウンドに避難した。講評中にぜんそく様の発作がおきたため、保護者を呼び病院受診してもらった</p> <p>その他の時期でも、昼食後、口の中がかゆいと訴える。保健室で様子を見て、治まったため、教室に戻り授業を受ける。6限目開始ごろ、ぜんそく様発作がおき、アナフィラキシー様症状も見られる。</p>	
症状 (もしくは喫食した場合の症状)	<input type="radio"/>	口腔症状(口の中のかゆみ)
	<input type="radio"/>	呼吸器症状(ぜんそく様症状・呼吸のしづらさ)
	<input type="radio"/>	消化器症状()
	<input type="radio"/>	皮膚症状()
	<input type="radio"/>	アナフラキシーショック(ぐったり)
その時の対応	<p>・水を飲む、服薬、吸入をする</p> <p>・症状が治まらないときは、症状により</p> <p>→保護者を呼び、医療機関で受診してもらう</p> <p>→救急車を要請し、緊急搬送する</p>	
原因	<input type="checkbox"/>	初発
	<input type="checkbox"/>	原材料見落とし
	<input type="checkbox"/>	誤配
	<input type="checkbox"/>	名前確認ミス
	<input type="checkbox"/>	おかわり
	<input type="checkbox"/>	運動誘発性
	<input type="radio"/>	その他(原因が特定できず)
反省点	口の中がかゆいと訴え、様子を見たが軽減したため教室にもどしたところ、1時間後に呼吸症状がでたことがあった。既往歴もあったので経過観察は1時間以上した方がよかった。	
対策	<p>・原因が特定できなかつたため「仮性アレルゲン疑」も視野に、保護者と面談し、昼食は弁当持参にした。また、弁当でも症状が出たため、本人用のファイルを作り、症状が出た時のメニューを記録し、医療機関で緊急受診や定期受診する際の参考にした。</p> <p>・花粉の飛散時期は、屋外での活動をやめ、飛散量が多い時期は体育館での体育もやめさせ、別室で待機させた。</p>	

特別支援学校・児童養護施設	原因	誤配
---------------	----	----

事例分類	ヒヤリハット事例	
施設種類	特別支援学校(高等部)	
発生時間/活動内容	給食時間	給食時間
献立名	八宝菜	
食物アレルギー原因食品	いか	
概要	配膳担当の教員が給食配膳時、食物アレルギー用の料理(いか抜き八宝菜)が無いことに気づき、別室(給食試食会)にいた栄養教諭に報告した。	
症状 (もしくは喫食した場合の症状)		口腔症状 ()
		呼吸器症状()
		消化器症状()
		皮膚症状()
		アナフィラキシーショック()
その時の対応	同(いか)アレルギーの生徒の除去食を半分もらい、皿も移し変えて提供した。当該生徒は除去食を喫食した。	
原因		初発
		原材料見落とし
	○	誤配
		名前確認ミス
		おかわり
		運動誘発性
		その他 ()
反省点	調理仕上時、栄養教諭は試食会のため給食室不在で確認できなかった。前日の打合せ及び調理作業中に、調理員にアレルギー食の指示を出したが、調理員が当該生徒が校外学習のため喫食しないと勘違いし、アレルギー食を提供しなかった。最終確認のため栄養教諭も給食室に入る予定だったが、試食会を途中で交代する教員が来ず、給食室に行けなかった。交代教員がどこで業務をしているかわからず、連絡がつかなかった。	
対策	<ul style="list-style-type: none"> ・個別対応食表に、校外学習で不在の生徒は大きく×を書くなどして、区別する。 ・栄養教諭が給食室に入れない場合も、必ず調理員2名以上で最終確認するようにする。 ・授業の打ち合わせを正確に実施する。引継者が来ない場合は職員室に電話して確認する。 	

特別支援学校・児童養護施設	原因	誤配
---------------	----	----

事例分類	ヒヤリハット事例	
施設種類	特別支援学校(中等部)	
発生時間/活動内容	給食時間	給食時間
献立名	わかめじゃこご飯	
食物アレルギー原因食品	シラス	
概要	クラスの配膳をしていた時にアレルギーを持つ生徒の給食(わかめじゃこごはん)に、取り除かれているはずのじゃこが入っていることに教諭が気が付いた。栄養教諭に確認したところ、同姓の生徒と給食が入れ替わっていた。	
症状 (もしくは喫食した場合の 症状)		口腔症状 ()
		呼吸器症状()
		消化器症状()
		皮膚症状()
		アナフィラキシーショック()
その時の対応	配膳の段階だったため、その場で給食を入れ替えた。	
原因		初発
		原材料見落とし
	○	誤配
		名前確認ミス
		おかわり
		運動誘発性
		その他 ()
反省点	同姓の児童生徒がいる場合、配膳により注意をする必要があった。	
対策	複数の目で、適切に配膳されていることを必ず、確認する。	

コメント	同じクラスに同姓の方がいる場合、印をつけたり色を変えるなど視覚等でも確認できるような工夫があるとよいですね。
------	--

特別支援学校・児童養護施設	原因	その他（原因不明。他児の卵が入った可能性が高い。）
---------------	----	---------------------------

事例分類	事故事例(受診事例)	
施設種類	児童養護施設	
発生時間/活動内容	給食時間	給食時間
献立名	他人丼	
食物アレルギー原因食品	鶏卵	
概要	<p>食事の終わり頃に職員が口周りの発疹に気づく。口を洗い様子を見て、すぐに休日急患へ行く。呼吸器症状が出てきたため、休日急患から設備の整った病院へ救急車で向かう。休日急患でボスミンをうつ。病院では数時間様子見し、症状が治まり帰園。</p>	
症状 (もしくは喫食した場合の症状)	<input type="radio"/>	口腔症状(発疹)
	<input type="radio"/>	呼吸器症状(ゼイゼイと苦しそうにする。)
	<input type="radio"/>	消化器症状(不明)
	<input type="radio"/>	皮膚症状(身体にじんましん。発赤。かゆみ。)
	<input type="radio"/>	アナフラキシーショック(休日急患でぐったり)
その時の対応	<p>口の回りの発疹が出た時点でなんとなく様子がおかしいと判断し休日急患へ（電話で状況を伝えていたためすぐに対応してもらえた）</p>	
原因	<input type="checkbox"/>	初発
	<input type="checkbox"/>	原材料見落とし
	<input type="checkbox"/>	誤配
	<input type="checkbox"/>	名前確認ミス
	<input type="checkbox"/>	おかわり
	<input type="checkbox"/>	運動誘発性
	<input type="radio"/>	その他（原因不明。他児の卵が入った可能性が高い。）
反省点	<p>他児が鶏卵のメニューを食べている時だったが、机の間隔が狭かった。他児の食べ物が混入しないような対応をする必要がある。</p>	
対策	<p>職員が本児とかかわる時にはその都度手洗いをする。机の間隔注意。本児専用のトレイで提供する。おかわりは本児専用容器で分けて提供する。エピペン処方あり。</p>	

学校給食センター	原因	原材料見落とし
----------	----	---------

事例分類	ヒヤリハット事例	
施設種類	学校給食センター	
発生時間/活動内容	午前	その他
献立名	シーザーサラダ	
食物アレルギー原因食品	乳製品	
概要	アレルギー対応食の調理ミス 乳製品を含む食材が2つ(チーズ、フレンチドレッシング)があったが、フレンチドレッシングの除去を見落とした。2名で作業を行うところ、1名の経験が浅いことから単独で作業を行った。	
症状 (もしくは喫食した場合の症状)		口腔症状 ()
		呼吸器症状 ()
		消化器症状 ()
		皮膚症状 ()
		アナフィラキシーショック ()
その時の対応	栄養教諭が再度の確認で混入を発見し、新たな除去食を調理しなおした。	
原因		初発
	○	原材料見落とし
		誤配
		名前確認ミス
		おかわり
		運動誘発性
		その他 ()
反省点	複数名での調理を行う	
対策	<ul style="list-style-type: none"> ・前日ミーティングで除去食品の再確認を徹底する ・複数名での調理の徹底 ・調理指示書の除去食品にカラーマーキング 	

学校給食センター	原因	名前確認ミス
----------	----	--------

事例分類	ヒヤリハット事例	
施設種類	学校給食センター	
発生時間/活動内容	給食時間	給食時間
献立名	パスタサラダ	
食物アレルギー原因食品	乳製品(チーズ)	
概要	同一食物アレルギー対応をしている生徒2名のおかず容器(上蓋上部、本体容器底面に名前シールを貼り付け)を上蓋と容器を取り間違えた組み合わせで提供した。	
症状 (もしくは喫食した場合の症状)		口腔症状 ()
		呼吸器症状 ()
		消化器症状 ()
		皮膚症状 ()
		アナフィラキシーショック ()
その時の対応	喫食前に学校で発見した。	
原因		初発
		原材料見落とし
		誤配
	○	名前確認ミス
		おかわり
		運動誘発性
		その他 ()
反省点	目視確認不足、名前シール貼り付け箇所の不備	
対策	容器底面の名前シールを側面にも貼り付けて配缶後も複数の者が確認できるようにした。	

学校給食センター	原因	その他
----------	----	-----

事例分類	ヒヤリハット事例	
施設種類	学校給食センター	
発生時間/活動内容	午前	給食準備
献立名	さつまいもチーズ春巻	
食物アレルギー原因食品	チーズ	
概要	アレルギー代替食のチーズ無し春巻を給食センターで調理し、温度を計測した際に、チーズが混入している事に調理員が気付いた。	
症状 (もしくは喫食した場合の 症状)	口腔症状 ()	
	呼吸器症状 ()	
	消化器症状 ()	
	皮膚症状 ()	
	アナフィラキシーショック ()	
その時の対応	別の物を代替食として、改めて用意し、提供した。	
原因	初発	
	原材料見落とし	
	誤配	
	名前確認ミス	
	おかわり	
	運動誘発性	
	<input type="radio"/> その他 (納入業者のミス)	
反省点	加工品と代替食を、同じ納入業者に注文したことで、間違いがおきてしまった。	
対策	アレルギー代替食は、同じ納入業者に発注しない事を給食センター内で決めた。	